

「女性外来に必要なメンタルヘルスの基礎知識」講座開催のお知らせ

日本総合病院精神医学会と東京女子医科大学附属女性生涯健康センターの共催で上記講座を開催します。前期は女性外来に関心のある医師、後期はより専門的に女性精神医学に関心のある医師が対象ですが、看護師、心理士、ソーシャルワーカー等で参加ご希望の方もご相談ください。期間通しての参加だけでなく、1日のみ、一コマのみでの参加も可能です。資料ご希望の方は下記までご連絡ください。

〒162-0056

東京都新宿区若松町9-9 パークホームズ新宿若松町1F

東京女子医科大学附属女性生涯健康センター内

「女性外来に必要なメンタルヘルスの基礎知識」講座 事務担当 小柴ひとみ

Tel 03-5363-0723 Fax 03-5363-0802 e-mail: kamo@iwh.twmu.ac.jp

★ 日程

前期：平成19年9月1日、9月29日、10月6日

後期：平成19年12月15日、平成20年1月19日、2月2日

★ 前期日程講師：

- 加茂登志子 (東京女子医科大学附属生涯健康センター メンタルケア科)
- 赤穂理絵 (東京都立駒込病院 神経科)
- 轟慶子 (医療法人鶴賀会鶴賀病院 精神科)
- 村上祐子 (女子医科大学附属女性生涯健康センター 内分泌内科)

★参加費：有料

一コマ	1日(4コマ)	前期全コマ
3500円	12000円	30000円

★ 開催場所(予定)：東京女子医科大学 健保会館中会議室

参加人数により変更の可能性があります。

<前期日程>

<前期日程>						
	1限	2限		3限	4限	
	9:00~10:30	11:00~12:30	昼食	13.30~15:00	15:30~17:00	講師・備考
9月1日	精神健康障害の診断概論と精神疾患の診断基準:加茂登志子	面接技法のABC:加茂登志子		評価尺度・心理テストの効果的な使用方法:加茂登志子	女性外来におけるメンタルヘルス診療の実際～具体的なマネージメントについて:轟 慶子	加茂登志子:東京女子医科大学附属女性生涯健康センター メンタルケア科 轟慶子:医療法人鶴賀会 鶴賀病院 精神科
9月29日	向精神薬概論:加茂登志子	SSRIと主なベンゾジアゼピン系安定剤、睡眠導入剤の使用方法和注意点:加茂登志子		女性のライフサイクルと精神障害の性差:加茂登志子	女性とがん:赤穂理絵	赤穂理絵:東京都立駒込病院 神経科
10月6日	うつ病・うつ状態の診断と治療(1):加茂登志子	うつ病・うつ状態の診断と治療(2):加茂登志子		女性外来に必要な内分泌障害の知識:村上祐子	DV被害者と性犯罪被害者に対するプライマリ・ケアと地域資源の活用:加茂登志子	村上祐子:女子医科大学附属女性生涯健康センター 内分泌内科

<後期日程> (予定)

<後期日程> 講義内容は変更の可能性があります

<後期日程> 講義内容は変更の可能性があります						
	1限	2限		3限	4限	
	9:00~10:30	11:00~12:30	昼食	13.30~15:00	15:30~17:00	講師・備考
12月15日	女性のライフサイクルと精神健康障害(1):加茂登志子	女性のライフサイクルと精神健康障害(2):加茂登志子		摂食障害(神経性無食欲症)	摂食障害(神経性大食症)	講師依頼中
1月19日	女性のうつ病・うつ状態と性差に配慮した治療(1) 総論:加茂登志子	女性のうつ病・うつ状態と性差に配慮した治療(2) 更年期のうつ		女性のうつ病・うつ状態と性差に配慮した治療(3) PMS、PMDD	女性のうつ病・うつ状態と性差に配慮した治療(3):産後うつ病	講師依頼中
2月2日	トラウマ関連疾患	女性のトラウマ関連疾患と性差に配慮した治療(1) DV:加茂登志子		女性のトラウマ関連疾患と性差に配慮した治療(2) 性犯罪被害・職場のセクシャル・ハラスメント	外来で出来る心理療法とグループ療法	講師依頼中